

第45回

# 産業技術フォーラム

**日時** 平成28年12月20日(火) 18:30~20:00

**会場** 酒田勤労者福祉センター 2F 第2・3研修室  
酒田市緑町19番10号 TEL: 0234-26-2644

**演題** 『JST 復興促進活動で学んだ産学連携の在りよう』

**講師** 宮城大学 地域連携センター

教授 鈴木 康夫氏



東日本大震災から5年半を経た今でも、特に被災の象徴である東北(沿岸地域)の水産・食品関連産業に従事している人々は、復旧に懸命の努力を注いでいます。しかしながら「旧」に復するだけでなく、右肩下がりの時代を再び甘受しなければならないことは明白です。被災した東北が未来型産業のモデル地域として生まれ変わるためには、復しつつ「新」を興すことが不可欠であります。JST 復興促進センターは、復しつつ「新」を興すことを目指し、「挑戦」するために、震災の翌年に設置されました。

本講演では JST 復興促進センターのプロジェクト・オフィサーとして、(1)研究者(学)がリードする「産学共創プログラム」10 課題と、(2)産業界がリーダーを担う「産学マッチング促進プログラム」83 課題について、夫々の採択当初からの体験を基に、事例を交えながら、産学連携の在りようについて紹介します。

\* \* \* \* \*  
民間・産業界が主役・リーダー役を担い、事業構想起点型で、どこを独自技術に仕立てるか、どこを標準化するか、どの技術をどのようなリソースで賄うかについて共有し合い、研究開発&新商品開発(供給 side)と販路・販売方法開発(需要 side)のダブル・イノベーション力で事業化・産業化に取り組んでいる好事例を見ながら、産学連携の在りようについて考えてみたいと思います。

■受講料 無 料

■申 込 チラシ裏面の申込書に必要事項をご記入の上 FAX で 12 月 16 日(金)までお申込み下さい。

■問合せ 国立高専機構鶴岡工業高等専門学校企画・連携係  
鶴岡市井岡字沢田 104  
TEL : 0235-25-9453 FAX : 0235-24-1840  
http : //www.tsuruoka-nct.ac.jp

主 催 : 国立高専機構鶴岡高専地域連携センター  
鶴岡高専技術振興会

後 援 : 山形県 鶴岡市 酒田市 公益財団法人庄内地域産業振興センター

【会場のご案内】

